

《会議・委員会等報告書》

報告者： 鵜殿 平一郎

報告区分： 部内

会議等名称： 平成25年度第12回大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会

開催日時： 平成26年3月26日 14時30分～15時40分

開催場所： 医学部中会議室（医学部管理棟3階）

出席者： 6名（欠席者） 吉山委員，宮地委員，原田委員，高橋委員

議事内容：

- (1) 議事要旨（12月25日開催分等）の確認について
委員長から，前回の議事要旨（案）（資料1）の概略説明があり，承認された。
- (2) 慢性腎臓病患者における腎障害進展・心血管疾患発症に關与する心腎連関バイオマーカーの開発
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 杉山 齊
審議の結果，継続して審議することとなった。
- (3) 迅速審査
 - 1) 同種造血幹細胞移植後皮膚移植片対宿主病（GVHD）に対するProgrammed death-1 Ligand-1（PD-L1）の発言が及ぼす影響に關する研究
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 谷本 光音
審議の結果，継続して審議することとなった。
 - 2) 初期臨床研修医の共感性（Empathy）に關する量的および質的研究
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 大塚 文男
審議の結果，承認された。
 - 3) 地域医療教育が医学生の共感性および臨床能力に及ぼす影響に關する研究
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 片岡 仁美
審議の結果，承認された。
 - 4) ますかっと病児保育ルームのアンケート調査
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 片岡 仁美
審議の結果，承認された。
 - 5) 受付番号412，367，322，311「岡山大学関連病院における植込み型デバイスの実態調査」の一部変更
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 伊藤 浩
審議の結果，承認された。
 - 6) 小児心臓手術における輸液が予後に及ぼす影響の検討
研究責任者： 岡山大学病院 助教 杉本 健太郎
審議の結果，承認された。
 - 7) 院内製剤ベクロメタゾンジプロピオン酸エステル（BPD）腸溶性カプセルの有用性評価
研究責任者： 岡山大学病院 教授 千堂 年昭
審議の結果，承認された。
 - 8) 早期見学実習の一環として実施した外来患者エスコート実習の評価
研究責任者： 医療教育統合開発センター 助教 吉田 登志子
審議の結果，承認された。
 - 9) 悪性黒色腫におけるFDG-PET/CTの有用性の検討
研究責任者： 岡山大学病院 講師 山崎 修
審議の結果，承認された。
 - 10) 潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡手術の治療成績の検討（後ろ向き研究）
研究責任者： 岡山大学病院 助教 近藤 喜太
審議の結果，承認された。
 - 11) 小児白血病患者におけるMethotrexate大量療法による遅発性口内炎に關するカルテ調査研究
研究責任者： 岡山大学病院 教授 千堂 年昭
審議の結果，承認された。

- 12) 入院患者における健康食品・サプリメント服用実態調査
研究責任者： 岡山大学病院 教授 千 堂 年 昭
審議の結果，承認された。
- 13) Total cavopulmonary connection (TCPC)患者の手術室抜管に関する検討
研究責任者： 岡山大学病院 准教授 戸 田 雄 一 郎
審議の結果，承認された。
- 14) 受付番号605「岡山大学病院における大腸菌および緑膿菌の薬剤感受性検査の推移（2007年1月-2011年12月）」の一部変更
研究責任者： 岡山大学病院 教授 草 野 展 周
審議の結果，承認された。
- 15) 受付番号480「全国胃癌登録調査（内視鏡治療（EMR/ESD）症例登録）」の一部変更
研究責任者： 岡山大学病院 助教 那 須 淳 一 郎
審議の結果，承認された。
- 16) 受付番号738「消化器癌に対する化学療法の治療成績に関する観察研究」の一部変更
研究責任者： 岡山大学病院 教授 岡 田 裕 之
審議の結果，承認された。
- 17) 受付番号755「小腸癌の治療成績に関する多施設共同観察研究」の一部変更
研究責任者： 岡山大学病院 教授 岡 田 裕 之
審議の結果，承認された。
- 18) 受付番号613，727「呼吸器領域，消化器領域等の手術患者を対象とした口腔内の実態調査」の一部変更
研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 窪 木 拓 男
審議の結果，承認された。
- (4) その他
- 1) 研究実施報告書について
委員長から，研究実施報告書に基づき，報告があった。
- 2) 次回の開催について
委員長から，倫理審査体制強化のため，本委員会は平成26年3月をもって廃止となり，新たに研究倫理審査専門委員会が設置される予定となっているため，これまでの協力に対し謝辞があり，事務方から，病院事務部に臨床研究推進支援事務室を設置し，同委員会の事務を担当することとなっている旨説明があった。